



NE



話す

NPC化の話

Inventory

COM_NET_TIME
517632:2560:2304

「私がプレイヤーの案内役…ですか？」

「ああ…急ですまないが」

身体を**デジタル化**させ、
ゲーム世界にダイブすることが
当たり前になった近未来…。



「先日、新作のMMORPGを
プレオープンしたのだが
NPCの出来が悪いと指摘があつてね…」

「おっ、反応した」

ピッ

話す

「うーん…
同じセリフの繰り返しで
イマイチ盛り上がらないなあ」

わたしは宿屋の娘
回復してあげようか？

ワルッ



ひょっとして
お困りごとですか？
私に分かる範囲なら
教えますよ。

(リアルなNPCだな…)

「それで申し訳ないが
君がNPCの中に紛れて、
ゲームを盛り上げてほしいんだ」

話す

「私なんかでよければ、喜んで」



「いやー助かるよ。
君みたいな
ネットに詳しい人間じゃないと
勤まらないからね」

「コレは
序盤の村に配置している
NPCの宿屋の娘だね」

「この身体……
まるで人形みたいですね」

話す

「プレイヤーとNPCを
見分けるために
『作り物』っぽさを強調しているんだよ」



「君がNPCだと思われた方がプレイヤーが気兼ねなく話しかけてくれるだろうから…」

すごい…
人形みたいな
身体になっちゃった！

「さっき機能停止させた

宿屋の娘と君を入れ替えて配置するよ」

胸に
変なボタンが…？

話す

話す

「隣に配置しているのは、
道具屋の娘。

基本操作を教えるNPCの1つだ」

どうも……って
NPCだから
意思はないんでしたね

わたしに
話しかけると
アイテムを買う
ことができるのよ

旅の支度ができたら
また話しかけて！

「え？
まだアイテム
買えないんですか？」

わたしに
話しかけると
アイテムを買う
ことができるのよ

「いや……だから」

はは……
これはちよつと
不親切ですね



えっと・・・
あなたは まだ
村長さんに
会ってないですよわ。

そこで
冒険に必要な知識を
聞いてください

話す

道具屋は
それから
利用できますよ

あつ 村長の家は
東門の近くですから！

「おおっ!!
こっちのNPCの説明は
分かりやすいし
愛想もいいな!」

「この辺のエリアは
問題ないって……おや？」

「あれはガイド用に配置した
NPCの宿屋の娘……
そういうえは
調子が悪いって言うてたな」

なにか
お困りですか？

話す

話す

「念の為
初期化して
再設定するか」

スターコード
対象：宿屋娘A
状態：初期化



ピッ

設定を
初期化しました

あははははははは



「セリフ登録っと…」

わたしはやどやのむすめ

かいふくしてあげま…



「ストーリーに関係ない
キャラだから
セリフは
少なめでいいだろう」

「新作ゲームっていうから
プレイしてみたけど
チュートリアル
いつ終わるんだろう」と」

「おっNPCかな？
何か情報
持っているかも」





「あ、そうか
話すボタンを
押さないとけなのか」

わたしは宿屋の娘よ！

話す

ピッ

話す





「あなたに聞きたいことがあるんだけど……」

わたしに話しかけると
HPを回復
することができるの

旅の支度ができたら
また話しかけて！



「旅の支度って何をすれば……」

わたしに話しかけると
HPを回復
することができるの

「それは
どうも聞きた……」



「だから
さっき聞いたって...」

わたしは 宿屋の娘よ！

わたしは 道具屋の娘よ！

「うーん
だめだこりゃ...」

旅の支度ができたら
また話しかけて！

「ういのZPAC
本当に
ポンコツだなあ...」

そして数年後…

「申し訳ないね
急に無理な
お願いをしまして」

「いえいえ
ゲームの案内役なんて
面白そうですし楽しみです」

「…ふふ」

「うわぁ これがNPCですか？」

「まるで人形みたいですわね」

話す

話す



「これは序盤の村に
配置させた村人の1つ…」

「確かによく見ると
人間じゃないのがわかりますね」

「このころは
プレイヤーと
NPCを見分けるために
作り物っぽさを強調したんです」



「一番初期の
NPCだから
とにかくポンコツで…」

わたしは宿屋の娘よ！

ピッ

わたしに話しかけると
HPを回復
することができるの

話す

話す





旅の支度ができたら
また話しかけて！

「これだけ…ですか？」

「説明が分かりにくいと
えらく不評だったよ」

「こんなかわいいのに
博物館行きだなんてかわいいそうですねえ」

わたしは宿屋の娘よ！

「今のNPCは
だいぶ進歩して分かりやすくなりましたよ」



「最近は
フラグ認識も弱くなって
エラーも増えて
使い物にならなくなったよ」

わたしは 宿屋の娘よ！

わたしは 宿屋の娘よ！

わたしは 宿屋の娘よ！

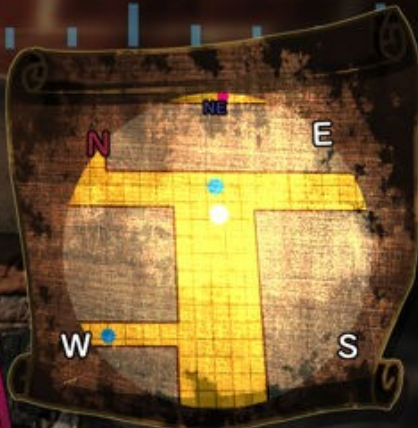
「まとりあえず
ううはほっといいきましよう」

「あ、はい」

END



NE



話す

Inventory

COM_NET_TIME
517632:2560:2304























